

# 会 議 録

## 1 会議名

平成26年度第8回諏訪区地域協議会

## 2 報告事項（公開・非公開の別）

（1）諮問事項の意思決定（すわこどもの家の廃止）について（公開）

## 3 議題

・「諏訪の未来を考えるアンケート」の結果分析と募集説明会の開催内容について  
（公開）

## 4 開催日時

平成27年3月5日（木）午後6時30分から午後7時50分まで

## 5 開催場所

公民館諏訪分館 集会室

## 6 傍聴人の数

0名

## 7 非公開の理由

なし

## 8 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：秋田ひろ美、池田義二、内山松男、金森光則、川上文雄、川上義人、  
滝澤隆行、寺田晴夫、古川正美、星野一巳、松縄節子
- ・事務局：中部まちづくりセンター 恩田係長、小林主事

## 9 発言の内容

### 1 開 会

#### 【恩田係長】

定刻になりましたので、平成26年度第8回諏訪区地域協議会を開催いたします。

本日の出席人員は現時点で11名です。猪俣委員からはご連絡をいただいておりますので、後ほどお越しいただけるものと思います。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立することをご報告します。

### 2 会長挨拶

#### 【恩田係長】

はじめに、古川会長からご挨拶いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

**【古川会長】**

皆さん、お疲れ様でございます。足元が悪い中、またお仕事等でお疲れの中お集まりいただきまして、ありがとうございます。

昨年から実施しましたアンケートによって、今後の検討を深めていくうえでの大切なデータが得られたと考えています。皆さんもアンケートの結果をご覧になって、いろいろな捉え方をされていらっしゃるかと思います。今日は、アンケートから得られたデータが多くの方から活用されるよう、皆さんと話し合っていきたいと思います。それではよろしくお願いいたします。

**【恩田係長】**

ありがとうございました。それでは、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長から議長を務めていただきます。よろしくお願いいたします。

**【古川会長】**

それでは以降の議事進行を務めて参ります。なお、本日の会議は午後8時頃の終了を予定しています。スムーズな進行にご協力をお願いします。本日の会議録の確認者は名簿順により内山委員をお願いします。

**3 報告事項**

**(1) 諮問事項の意思決定（すわこどもの家の廃止）について**

**【古川会長】**

それでは、次第に沿って進めます。3報告事項、(1)諮問事項の意思決定、すわこどもの家の廃止についてです。お願いします。

**【恩田係長】**

—資料No.1に基づき説明—

**【古川会長】**

ありがとうございました。ただ今の報告に対して、質問等のある方はご発言をお願いいたします。

すわこどもの家の廃止については、先回の会議で話を聞き、適当と答申していますので、皆さんよろしいでしょうか。

(よしの声)

#### 4 議題

・「諏訪の未来を考えるアンケート」の結果分析と募集説明会の開催内容について

##### 【古川会長】

それでは、本日の議題に入ります。4議題、(1)「諏訪の未来を考えるアンケート」の結果分析と募集説明会の開催内容についてです。

はじめに、この議題で使用する資料について事務局から説明をお願いします。

##### 【恩田係長】

— 資料No.2・3、参考資料に基づき説明 —

##### 【古川会長】

はじめに、説明いただきましたアンケートの結果資料から、皆さんがどういうふう  
に思われたか、お話しいただきたいと思います。一言ずつでも結構です。

##### 【川上副会長】

つい最近まで、関東の方へ行っていたのですが、先ほど言われました、問3の(2)の「バスの廃止や本数の減少」について、なるほどと感じました。向こうはバス停に行って一分くらい待っていれば、バスがすぐ来るのですね。行ってしまったと思っても、二・三分待てば、すぐに来るのですが、こちらはバスを1本逃すと、1時間も来ないとか、2時間後にならないと来ないということになりますから、やはり不安だと思います。私も子供から、歳を取ったら免許を返さなければと言われていたのですが、そういうことを考えると、やはり不安です。交通機関がないというのは、やはり年配になってくると不安になります。この表では特に女性にその傾向がありますが、男性もそうだと思います。公共交通は、ある程度は確保しておいた方がよいということ、私も最近感じています。

##### 【金森委員】

うちの親子でも、この前バスの話があったのですが、今は高田地区に行くバス路線ばかりですよね。今は市役所、上越病院、労災病院、ほとんどの商業施設が高田ではなく、こちらの方になりましたね。ですから、こちらの方面のバス路線を1本でも2本でも走らせて欲しいという話をしていました。

##### 【星野委員】

私もバス関連の話なのですが、私も数年前にバスに乗って以来、利用していません

でした。最近久しぶりに乗ったのですけれども…。私自身も車に乗っていると本当にバスに乗る機会がありません。バスとすれ違っても、ほとんど人が乗っていません。たまに雨が降っていると、学生さんや高齢者の方が乗られているのですが、普段は見る路線バスには、ほとんど人が乗っていません。確かに高齢になって本当に車が運転できなくなった時に、バスのようなものがないと困るだろうと思うのですが、自分も使っていないのにそれを維持しろとか、行政に求めたり、バス会社に求めるのはいかがなものかなという気持ちもあります。先日、三和区かどこかでデマンドバス…。電話すると定期的に病院とかを回ってくれるようなタクシー的なバスを試験的に運行していると聞いたのですが、将来的にはこの地区もそういうふうにならざるを得ないのかなと感じています。要求するだけで、ほとんど使っていないものを維持しろということ、本当に金がないのにそれを維持しろというのは、なかなか難しいだろうと感じています。ただ、諏訪地区の活性化のためには、やはり廃止されると困るのが生の声だと思います。そのためには、皆がたまにはバスに乗るということをやっ  
ていかないといけない。要求だけをして、自分からお金を出さないというのは、今後は通らないのではないかと感じています。それぞれ皆さん意見があると思います。ただ、将来的には今のままいかないだろうと思っています。だから、自分もたまにはバスに乗ろうと思っています。今後は上越妙高駅から歴史関係の周遊バスを土日に走らせる新しい試みもあるのですが、我々も少しずつお金を出して、諏訪地区でそういう観光めぐり、それから病院めぐりというふうな企画を前向きにやっ  
ていかないと駄目だろうなど、このアンケート結果を見て思いました。

**【松縄委員】**

2月11日にリージョンプラザのコンサートホールで、こういうことの話合いがありました。安塚では、とても安い運賃で労災病院や買物のために車を走らせていると聞きました。

**【古川会長】**

それは市でやっているのですか。

**【恩田係長】**

NPOさんが運営しています。

**【松縄委員】**

私は新井に仕事で行くことがあるのですが、新井ではマルケーのバスがあまり走っ

ていなくて、妙高市がやっているコミュニティバスがあります。それには結構乗っているように思います。

佐渡の小木の人たちは、直江津から小木の間の船がなくなるといけないということで、何かと理由をつけて、せっせと船を使っているわけです。だから、私の夫が町内会長をしていた時に、他のところには行かないで、佐渡へ行ったらと話をしたら、計画を立てても波が高いとだめだとか言っていました。でも小木の人はあえて船を使っているのです。

【古川会長】

直江津の航路を使っているわけですね。

【松縄委員】

そうです。なくされたら困るから、そういうツアーを何かしら考えておられます。

【古川会長】

バスのこともよいのですが、他のことで皆さんいかがでしょうか。

【秋田委員】

諏訪地区を盛り上げるためにどんなイベントがよいですかという質問がありましたね。あの少数回答で食べ歩き、食に関するイベントがあったと思います。諏訪には二貫寺の森もありますから、バーベキューなり、子供たちも交えてのイベントを、やってみたいなと思います。是非花の季節でもよいですし、それ以外でもよいので、これを実際にやったら楽しいのではと思いました。

【古川会長】

盛り上げるためのイベントですか。

【秋田委員】

是非実現させたいなと思っています。

【内山委員】

先ほどバスの話がありましたが、バスには人が乗らないから大変だろうなと思います。バスが廃止になるのは問題だと思いますが、やはり先ほど星野委員が言ったように、利用していかないと結びついていかないのではないかと考えています。ただ、高齢化が進むので、停留所まで歩くのも大変だと思います。例えば集落単位に運行できるような体制づくりとか、そういうものを考えてもよいのではないかと考えています。例えば大きいバスでは乗車人数が足りないので、代わりにタクシーで集落を通

っていく路線とか、そういうものもよいのではないのかなと…。もっと工夫をすれば、できるかできないかは別問題ですが…。

【古川会長】

商売でやっているバスの路線を増やすとなると、なかなか簡単にはいかないと思いますが、高土区で買物バスを月に一回運行させる事業が地域活動支援事業で採択されています。今月は何日にバスが出ますよと皆さんに知らせて、予約をした人の家まで行って、全員乗り合わせたらバローまで行って、何時間か経つと、家まで送ってくれます。そのような事業を支援事業でやっているところもあります。

【松縄委員】

バスは支援事業のお金で買ったのですか。

【恩田係長】

ジャンボタクシーを借ります。

【古川会長】

地域によっては、そういう取り組みを少しずつやっているのですね。小さい単位でも限られた予算でも計画していけば、できないことはないと思います。

【内山委員】

アンケートでも通院や買物が不便と回答された割合が高かったのです。なんで高いのかなと、理由を知りたいです。ここはスーパーへ車で5分くらいで行けますし、病院だって5分か10分で行けます。町中でも私たちとさほど変わらないと思います。何が不便なのかなと、書いた人の気持ちを知りたいなと思います。

その他に、50歳以上でこういう取り組みが無駄だというような割合が高い傾向がみられます。これから活性化していくために、そういう人たちを納得させる、参加させるために、考えなくてはいけないなと感じています。

最後に未婚者、30代もそうですが、40代も結構いるのです。40代は人生の真ん中ですから、しっかりと頑張ってもらいたいなと思います。この間のテレビで、田舎で都会の方との婚活パーティーをやっていて、結構女性が集まって、結ばれるのが5割以上とのことでした。結構いるのだなと感じました。都会で仕事をする上での精神的なことで、自然を求められる方が多いのかもしれませんが。うまく運営するのは大変かもしれませんが、やってみたらよいのではないかと思います。諏訪の人はおとなしくて、消極的なタイプが多いのではないかなと思います。うまく盛り上げていくた

めに、何か一つでも考えていければよいなと思っています。

**【滝澤委員】**

私は諏訪の外から来た人間なのですが、諏訪を住みやすいと思っている方が意外と多い、良い地域だなと私も来て思っています。交通の面では、今は車を運転できるから気にならないですし、そんなに不便は感じていません。良い地域なんだということを若い人たちに広めていける、根付かせるようにしていく手段を考えていかななくてはいけないなと思います。それと結婚されていない方のためのイベントを考える。人を集める作戦も考えていかなければいけないなと感じました。それとホームページですね、発信して交流していく、人の目を向かせるという機会を作っていかなければいけないなと思います。

**【寺田委員】**

滝澤委員が言われたように、1ページの「あなたは諏訪地区が好きですか」のところで、20代、30代の人でも「好き」と答えている方が多いのですが、その反面2ページの裏の「子育てに適したところ」ということに関して、20代、30代の方が「あまりそう思わない」。これも不思議な結果だなと思いました。このアンケートの中身のどこを深く掘り下げていけばよいのかということ、すごく感じました。

**【古川会長】**

たしかに合わないと言えば合わないですよ。川上義人委員はどうでしょうか。

**【川上義人委員】**

私も皆さんと同じようなことを思いました。

**【古川会長】**

池田委員はどうですか。

**【池田委員】**

私も生まれてからこの歳まで諏訪地区で生きてきましたけれども、諏訪地区全体として、本当に住みやすいですね。アンケートの結果を見ると、若い人から高齢の方まで大体が諏訪地区は住みやすいと答えられています。私も諏訪地区は本当に良い場所だなと思っています。

**【古川会長】**

私どもは、自主審議で人口減について話し合ってきましたが、やはりそういうところで地域の皆さんも同じ考えを持っているのだなということが読み取れたなと思

ました。地域協議会でこういうことを話し合っていることをどのように思いますかという問いで、それは良いことだと多くの皆さんが思ってくくださったということで良かったなと思っています。これからも地域協議会で協議して行って、諏訪地区でそういう動きが出てくるのが一番よいのかなと思います。人口が減るという話は日本全国であります。都会の一部だけ増えているだけで、あとは全部減ってきているということが現実にあります。上越市も来月には間違いなく20万人を切るということです。市議会でも人口減の話が出てきていますし、全国どこでも人口減の話をしないところはないという状況です。皆心配しているのだなということが読み取れました。そして何かをやっていける地域では、人が増えることはなかなか難しいかも知れませんが、活性化しでいけるのかなと思います。そういう気持ちで、この地域協議会で協議しながら、少しでも人口減少を防ぐような方向で進めていければよいかなと思います。そのための素晴らしいデータがまとまったなと思いました。

少し違う話かもしれませんが、昨日、一昨日にテレビを見ていた時に、今、日本に外国の方がたくさん来るようになってきたということで、東京や大阪、京都などの有名な所だけではなく、田舎にもたくさん来ているのだそうです。田舎に来ている所はなぜかと言ったら、情報を発信しているということです。例えば、熊本の話をテレビでやっていたのですが、その名水を飲むとご縁があるということで、外国から来られるのだそうです。先ほどインターネットの話がありましたが、インターネットで諏訪の良い所を発信すれば、世界で見てもらえるかもしれません。田舎に興味があるは世界にもいて、発信をしている所へは人が来ます。日本全国でも田舎に住みたい人は結構います。私たちも吉川の方から来てもらった勉強会でも話し合いましたが、やはり何かを一生懸命やっている所には人が来るのだらうなという期待があります。アンケートの結果を見ながら、なんとかそういう形につなげていければよいかなと思っています。この地区の半分近くの方が答えてくださいましたので、これからもこのアンケートの結果をいろいろな機会を使っていきたいですし、今後の自主審議で活用していきたいと思っています。私はこのように思いました。他にいかがでしょうか。

#### 【星野委員】

3ページの下で諏訪区地域協議会で話し合っていることをどう思っているかの回答が書いてあるのですが、この地域協議会に対する期待度は非常に高いということでした。「重要なこととして、これからも話し合ってもらいたい」というのが79パーセン

ト、それから「自分も話し合いに参加したい」というのが6パーセントで、90パーセント近くの人から、この諏訪地区を何とかしていくことが重要なことだと認識してもらったことは非常にありがたいですし、それと同時にこの諏訪区地域協議会に対して、あまり期待されすぎても、困ったなという面もあるのですが、それでも皆さんからの後押しを得たので、これをベースにしてみんなで頑張っていかななくてはならないなという気持ちになりました。

**【古川会長】**

これについては数字ではっきり出ましたので、本当にありがたいことだなと思います。この地域協議会が始まった当初は、全然そうではなくて、集まった人だけの会になっているということで色々と言われたのですが、こういう形でアンケートの結果が出たということで、地域協議会の動きが皆さんに少しずつ理解されてきたのかなということで、ありがたいなと思います。他にありませんでしょうか。それでは今のアンケートの結果についての話し合いはこの辺りでよろしいですか。

ありがとうございました。また次回以降の会議で話し合っていきたいと思います。続いて、来週開催する募集説明会についてです。お手もとにある資料No.3の構成で進めていったらどうかと考えています。他に入れた方がよいということがあれば、意見を出してもらいたいと思いますが、昨年と同様にこれから始まる27年度の地域活動支援事業の概要の説明を行って、それから現在動いている26年度の採択事業の紹介をやっていきたいと思います。15分程度、事務局から説明いただいて、10分程度で事業に対する質疑応答を行うということになっています。それが支援事業の関係です。それから3と4については、説明会に来られた方を交えて、アンケートについて討議するということになっています。このような内容で進めていってよいかどうかですが、意見があれば教えていただきたいと思います。いかがでしょうか。

**【金森委員】**

アンケートについて、説明会で参加者と意見交換をするのですが、これは事前配布しますか。

**【古川会長】**

参加された方に当日配布します。何人くらい集まっていたかというところが一番問題だと思います。そのことについて事務局と話をしたのですが、できるだけ多くの方から集まっていたきたい、それにはどうしたらよいのかということなのです。

が、里づくり協議会で事業をやっている皆さんの中で、ある程度中心になっている皆さんや各種団体、町内会長さん、その役員の方からは是非集まっていただいて、一緒に考えていただくことにしたらどうかと思っています。ここにも町内会長さんが何人かいらっしゃいますので、できれば里づくりや各種団体の皆さんへの声かけをお手伝いいただいて、是非集まっていただいて、我々と一緒に諏訪のこれからを考えていきたいと思っています。

先ほどバスについて何とかしたいという意見が出ましたが、皆さんから集まっていたときにも、そういう話が出るのだろうなと思いますし、他にも切実なところで、これをやったらよいのではないかという話が出て、支援事業のお金の中でできることであれば、やっていけるのかなと思います。そういう具体的な話ができればよいのですが、できなくても4月まで時間がありますので、4月一杯までに何とか形になるように後押ししていければよいのかなと思っています。そのようなことが話し合えるような人から集まっていたきたいということで皆さんから協力いただいて声をかけ合いながら来てもらいたいなと思っております。そのような形でいかがでしょうか。

#### 【滝澤委員】

会長が言われたとおりなのですが、このアンケートの結果を各団体の代表の方などに渡していただいて、事前に見てもらっておけば来やすいかもしれないし、意見も出やすいのではないかなと思います。当日来られた方に、これをいきなり渡しても多分そんなに意見は出ないのかなと思うので、そういう方を呼びたいのであれば、その方に事前に配布して、見てもらうということがよいのではと思います。それでご意見があれば是非12日をお願いしますということ、支援事業の方もお願いしますという感じでお願ひすれば、来てくれる人も多くなるかもしれないし、話も出やすいのではないかなと思います。

#### 【古川会長】

そうですね。アンケートを事前にお渡しすれば、多分参加してくださる率は高くなると思います。3月1日の広報と一緒に地域の皆さんにチラシは出ていると思うのですが、それを見ても、私は行かなくてもよいというような形になってしまうと思うので、滝澤委員が言われたように、アンケートの内容を事前に見てから来てくださるといこうことで声をかければ、来てくださる方が多くなるのかなと思います。皆さんいかがでしょうか。

**【内山委員】**

地域の皆さん全員に配布したほうがよいのではないですか。地区の方々がどのように思っておられるかということを感じると思うのです。

**【恩田係長】**

先日の広報と一緒に配られた地域協議会だよりの裏面に、アンケートの結果をピックアップしたものが書いてあります。募集説明会のご案内については、過去の提案団体の担当者などに郵送させていただいております。アンケートの集計結果は来週お越しいただいた方にこの資料を少し加工したものをお配りしたいと思います。説明会では活動支援事業に繋がりそうなところをピックアップして説明して、お持ち帰りいただいて、じっくり読んでもらって提案に繋げていただければ、ありがたいなと思っています。

このボリュームの資料を全戸に配布することは少し厳しいかと思っていますが、説明会にお越しいただいた方だけではなく、できるだけ広くこの結果をお知らせしたいので、どのような形で地域の皆さんへお知らせするかは、説明会にお越しいただいた皆さんの反応などを踏まえて考えさせていただきたいと思っています。

**【滝澤委員】**

ホームページに載せてしまいますか。

**【恩田係長】**

それも考えています。担当者さんへは細かいデータまで提供しているのですが、全部を公開するのは、募集説明会が終わってからにしてくださいということをお願いしています。現時点では、ホームページで地域協議会だよりの両面を公開いただいています。

**【古川会長】**

12日は来週あまり日がないので、それについては今後考えていくということで、何とか里づくりの各種団体の方達、一つの会で二から三人ぐらいにはアンケートの結果を事前に渡して、当日このことについて皆さんのご意見を出していただくような形で準備したいと思うのですが、いかがでしょうか。

**【松縄委員】**

私たちが皆に来てくださいと声をかけてですね。

**【古川会長】**

声をかけてもらいたいですね。

**【秋田委員】**

ページングはどうでしょうか。

**【古川会長】**

ページングもよいのですが、なかなかそれだけだと来ないかもしれないですね。スポットで特別に声かけすれば、出やすくなる場所があります。遠慮している方もおられます。支援事業関係で動いた人は出てきますが、そうではない人は私は関係ないという感じに取られてしまうのかなと思います。声をかけないとやはり駄目だと思います。声をかければ、義理かもしれませんが、出てきていただいて、また出てくればこういう話に触れて、それがきっかけになってくれる可能性もあります。皆さんから町内におられる各種団体の長、具体的に言えば三地区に老人会長さんもいらっしゃいますし、PTA関係の役員さん、保育園関係の役員さん、子供会、防犯協会、運転者協会というような各種団体の会長、副会長さんを中心に声をかけてもらいたいと思います。この資料については20部や30部ぐらい印刷して、これを持って行って欲しいようにしたいと思います。

それから、12日の説明会の時に、アンケートの結果について話し合いますが、委員の皆さん3人くらいから集まっていた方にお話ししていただきたいと思います。報告会実施計画の「アンケートの結果を踏まえた説明会参加者との意見交換」のところで、「はじめに、出席委員数名からアンケートの結果を踏まえた考察（委員が望んでいる提案事業など）を発言いただき…」ということですが、いかがでしょうか。

— 発言者調整 —

それでは、当日は、滝澤委員、星野委員、秋田委員からご発言いただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

5 その他

**【古川会長】**

次にその他です。次回の開催日程についてです。

**【恩田係長】**

それでは次回以降の内容についてお話をさせていただきます。今回会議での説明を見送ることとした行政改革推進課からの説明を次回会議でさせていただきますと思います。よろしければ4月中旬に開催いただき、その時点での提案状況も合わせて

報告させていただきたいと考えています。続いて、受付の時点で提案者の方へヒアリングの予定日をお知らせしたいと考えています。諏訪の場合はヒアリングから、採点、採択決定までを1日で行いますので、先ほどの4月の中旬が第1回会議、その次が第2回会議ということになりますが、第2回会議の日程もお決めいただきたいと思います。4月1日から受け付け開始、そして4月30日（木）が受付の締切日となります。4月中旬に第1回会議を開催したとして、それ以降に提案があったものの提案書のコピーは5月7日か8日までには皆さまにお送りしたいと考えています。届きましたら皆さんから提案書をご確認いただき、ヒアリングから採択決定までを行う2回目会議は、5月12日（火）以降の日取りで設定いただきたいと思います。

#### 【古川会長】

今、説明していただきましたとおり、4月と5月の二回の日程調整をしていきたいと思えます。

#### — 会議日程調整 —

それでは4月は22日の6時半から、5月は13日の7時からということで、協議会を実施したいと思えますので、よろしくお願ひします。

## 6 閉 会

#### 【古川会長】

本日の内容はすべて終了しました。最後のあいさつを川上副会長からお願ひします。

#### 【川上委員】

ありがとうございました。先日、私が大宮駅のホームで新幹線が来るのをぼんやりと待っていたら、向かい側の電光掲示板に北陸新幹線開業ということで、金沢、富山、高岡の宣伝が出ました。糸魚川と上越妙高と飯山のものがほとんど何も出ていませんでした。唯一、高田城百万人観桜会、三大夜桜の内容が、1回だけ出ました。開催が4月3日から4月19日までということでしたので、早速家族にメールをしました。そういうことで、やはり発信することがすごく大事なんだなというのを感じました。やはり我々がしていかなければいけないということ、良いアンケート結果だったなということ、それを土台にしていきたいと思えます。本当に今日はありがとうございました。

## 10 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-5111 (内線 1449、1547)

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 1 1 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。